

協会定期総会

総務委員会

平成13年5月24日、平成13年度東北地質調査業協会定期総会が、仙台市内パレス平安に於いて、会員102社中73社出席、委任状提出22社で規約により会員の半数以上の出席を得ているので、総会は成立している報告があり開催されました。

定期総会は、平成12年度協会活動状況と決算報告及び平成13年度の事業計画と収支予算と役員改選が主な議題でした。

以下議事の概要について報告致します。

1. 松濤事務局長開会のことば

2. 永井理事長挨拶

今年は役員改選期であり全地連通常総会の前に決める必要があり、例年6月に開催していたが5月開催に至った経緯の説明と、ここ2～3年地質調査業は他の建設関連業と比べれば多少良いが、厳しい状況は変わっていない。また、航空測量入札で談合が繰り返され公正取引委員会より排除勧告を受けた業者があり、当協会としてもこのような事件が絶対おこらないよう談合は決してしてはいけないという事を再確認して頂きたい等々の挨拶が有りました。

3. 新入会員紹介

フタバコンサルタント(株)

代表者 阿部保好氏

4. 議長選出

規約第20条5項により、永井理事長が選出されました。

5. 議事録署名人名推薦

三菱マテリアル資源開発(株)

東日本支店長 佐々木健司氏

不二ボーリング工業(株)

仙台支店長 高橋道生氏

6. 議事

(1) 平成12年度事業報告

上記事業報告について、事務局長、各委員長より実施した事業内容報告があり、異議なく承認されました。

(2) 平成12年度収支決算報告及び監査報告

上記決算報告について、事務局長より説明報告があり、引き続き光井監事より会計監査の結果、決算報告書の記載のとおり相違ないと報告があり、異議なく承認されました。

(3) 平成13年度事業計画(案)

上記事業計画(案)について各委員長より説明があり、新規事業として①ホームページの開設②新春講演会の開催③発注機関及び一般市民へのPR活動④発注機関対象の講演会計画が異議なく承認されました。

(4) 平成13年度収支予算(案)

上記予算(案)について三塚総務委員長より説明報告があり、異議なく承認されました。

(5) 規約改正(案)

三塚総務委員長より理事の総枠が不明瞭であるため、14名と明確にするための提案説明があり、異議なく承認されました。

(6) 役員選出

① 県選出理事及び監事

規約第16条により各県ごとに理事及び監事の推薦を行い、次のとおり選出され、異議なく承認されました。

理事 青森県 吉原茂策 留任
『(株)日研工営』

理事 秋田県 奥山和彦 留任
『奥山ボーリング(株)』

理事 岩手県 湯沢 功 留任
『(株)北社地質センター』

理事 山形県 奥山紘一 留任
『(株)新東京ジオ・システム』

理事 宮城県 宮川和志 留任
『東北ボーリング(株)』

理事 宮城県 三塚國彦 留任
『明治コンサルタント(株)仙台支店』

理事 宮城県 橋本良忠 留任
『土地地質(株)』

理事 宮城県 吉川謙造 新任
『(株)復建技術コンサルタント』

理事 宮城県 大友秀夫 留任
『応用地質(株)東北支社』